

1. 開帳とは？

江戸時代（1603～1868）、各地の名所や名物、さらに各地の寺社へ参詣が盛んとなりました。そのため江戸時代には現在のガイドブックと同様の案内図が製作・販売されました。

開帳とは、公開していない秘仏や本尊を、一定の期間見ることができ、参詣者に結縁する機会を与えることです。その後、開帳は寺院の境内で見世物興行が行われるなど、本来の意味とは異なっていました。また、寺院側も、開帳で多額の賽銭や祈禱料により、寺院への経済的な役割になりました。

2. 仏心寺の場合

愛荘町岩倉の仏心寺は、天正4年（1576）、慶長13年（1608）、寛永17年（1640）、寛文12年（1672）、天明元年（1781）、寛政7年（1795）、文化2年（1805）の7回開帳が行われました。その中でも、寛政7年の記録には開帳の準備段階からの記録が残っていました。その概略を紹介します。

3. 寛政7年開帳

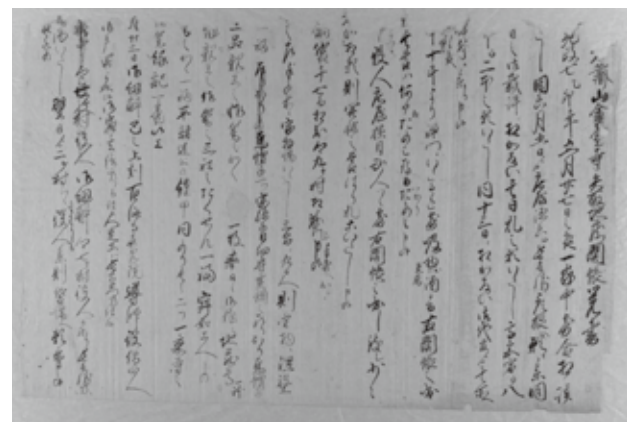
本史料は、1枚の紙で書かれていますが、上部が破損し、全文が読むことができません。しかし、大まかではありますが、内容を把握することができます。また、本史料のタイトルは「地蔵山金臺寺矢取地蔵開帳覚書」であり、仏心寺は以前金臺寺というお寺であり、これは「矢取地蔵縁起絵巻」という資料からも確認ができます。

寛政7年5月27日の夜に、仏心寺の開帳計画が始まります。6月5日に庄屋の源六と長兵衛の二人が、愛荘町の藩元である彦根に行き、開帳を行っていい許可を伺います。この時代、催事などを行うにしても藩の許可が必要になります。

6月18日の夜には、10歳以上の年齢から、果ては仏門に入った人まで男性を集め、開帳への協力を要請します。その際に集まった男性に出されたものは「吸物・豆腐・酒」になります。また、庄屋・横目には寄附をお願いしています。

その後、開帳に当たっての品々のリストが記載され、開帳初日には百済寺の僧侶が扉を開く役割や開帳の際の各村の役割が記載されて、この史料での開帳記録は終わっています。

本史料は、令和7年9月27日より開催されています秋季特別展にて展示されています。詳しい内容については展覧会にて説明を行います。



▲地蔵山金台寺矢取地蔵開帳覚書（個人蔵）

< 博物館展覧会 開催中 >

令和7年9月27日(土)から12月7日(日)まで

展覧会名	百発百中!? 仏心寺の仏様
会場	歴史文化博物館 企画展示室
開館時間	午前10時から午後5時まで（最終受付は午後4時30分）
休館日	月曜日・火曜日（ただし祝日の場合は開館）、祝日の翌日 ※11月は全日開館 ※10月8日(水)・14日(火)・15日(水)・20日(月)・21日(火)・28日(火)～31日(金)
展示解説	10月5日(日)、10月26日(日)、11月16日(日)、11月30日(日) 午前11時～、午後2時～
入館料	大人300円 子ども150円（町内在住者の方は無料）

4. 開帳計画開始

ぶんが

情報発信中

・ハーティーセンター秦荘	☎0749-37-4110	休館日 月曜（祝日に当たる場合は翌日以降の平日）
・歴史文化博物館	☎0749-37-4500	開館時間 10:00～17:00
・近江上布伝統産業会館	☎0749-42-3246	休館日 月・火・祝日の翌日
（ゆめまちテラスえち1階）		開館時間 10:00～17:00
・愛知川びんてまりの館	☎0749-42-4114	休館日 月・祝日
		開館時間 10:00～18:00
		休館日 月・火・毎月最終水曜・祝日

愛荘町音楽祭 2025



愛荘町内の児童・生徒が、日ごろの練習の成果を発表する音楽発表会です。どなたでもご覧いただけます。子どもたちのがんばる姿や素晴らしい演奏に、皆さんで盛大な拍手をお送りください。

日時 11月1日(土) 13:30から
場所 ハーティーセンター秦荘 大ホール
入場料 全席自由 入場無料



♪愛荘町少年少女合唱団
♪秦荘中学校吹奏楽部
♪愛知中学校吹奏楽部
♪愛知高校音楽部



ハーティーマンスリーコンサート

音楽好きが楽しく演奏するコンサートです。歌あり演奏ありの60分。気軽にどうぞ！



11/15(土) ★Saxophone Quartet 風 ★#tugihagi#

12/20(土) ★秦荘中学校吹奏楽部
★愛知高校音楽部
★エリオットさん

時間 10:00から
場所 ハーティーセンター秦荘 大ホールロビー
入場料 無料

※出演者や演奏順は変更になる場合がございます。
※アルミ缶やペットボトルキャップ、使用済切手があればお持ちください。福祉施設の運営資金にさせていただきます。

水神さんになった愛荘町の偉人 西澤真蔵を語る会



愛荘町野々目出身の西澤真蔵は、明治期、麻織物や金融業で大きな成功をおさめました。その後、麻布商売で縁のあった愛知県で進められていた枝下水（しだれようすい）の開削工事にに関わり、多大な私財を投じて工事を完成させました。偉人 西澤真蔵について、やさしくおもしろくお話いただきます。

日時 11月30日(日) 13:30から
場所 ハーティーセンター秦荘 第5サークル室
講師 遠 志保(つじ しほ)さん
枝下水資料室 代表
(公財)愛知・豊川用水振興協会研究員
愛知県立大学・中京大学・愛知淑徳大学非常勤講師ほか
入場料 無料
申込み ハーティーセンター秦荘までお電話で。